

ボルスクの分割予想

宗伝明

Abstract

1933年ボルスクは次の予想を提起した。 n 次元ユークリッド空間の有界集合は常に $n + 1$ 個のより低い次元の集合に分割できるか？この問題は多くの専門家によって研究され、種々の部分的な結果が得られている。とりわけ、カーンとカライによる反例（1993）は人々を驚かせた。それにも関わらず、今でも、この問題は完全な解明からは程遠い現状である。この論文は関連するテーマに関して、新しい定式化で広範囲なサーベイを行い、さらにこの挑戦的な問題を扱うためのコンピュータプログラムによる証明方法を導入する。